

議員定数の在り方に関する調査特別委員会 配布資料一覧  
(令和4年8月25日現在)

- 1 本市議会における議員定数の変遷について
- 2 全国市議会議長会「市議会議員定数に関する調査結果」抜粋
- 3 本市議会の定数改定時の本会議録（平成18年2月15日）
- 4 市議会活動状況（平成29年度～令和3年度）
- 5 一般質問の実施状況（平成27年～令和4年）
- 6 在籍議員数の推移（平成27年～令和4年）
- 7 人口推移の将来予測
- 8 議員定数にかかる法令の沿革及び宝塚市の状況

議員定数にかかる法令の沿革及び宝塚市の状況

年	法令の沿革	宝塚市の状況
昭和22年 (1947)	<p>【地方自治法制定】</p> <p>・議員定数は法定</p> <p>人口5万未満の市 30人</p> <p>人口5万以上15万未満の市 36人</p> <p>・条例により、法定数を減じることができる</p>	
昭和29年 (1954)		<p>昭和29年4月1日 市制施行 (宝塚町と良元村が合併)</p> <p>人口 40,579人</p> <p>議員定数 55人</p> <p>(合併特例法による)</p>
昭和30年 (1955)		<p>昭和30年3月10日 長尾村を編入合併</p> <p>昭和30年3月14日 西谷村を編入合併</p> <p>昭和30年3月30日 初の市議会議員選挙</p> <p>人口 55,511人</p> <p>議員定数 36人(3選挙区制)</p> <p>昭和30年4月1日 旧長尾村の一部が伊丹市に編入</p>
昭和31年 (1956)		<p>昭和31年6月1日 地方財政再建団体の指定を受ける</p>
昭和34年 (1959)		<p>【選挙区制の廃止及び議員定数の削減】 (36人から30人へ)</p> <p>昭和34年3月28日 市議会議員選挙</p> <p>人口 61,742人</p> <p>議員定数 30人</p>
昭和36年 (1961)		<p>昭和36年3月31日 財政再建完了</p>
昭和42年 (1967)		<p>人口10万人を超え、市制施行時に比べ倍増</p>
昭和48年 (1973)		<p>人口15万人を突破</p>
昭和62年 (1987)		<p>人口20万人に到達</p>
平成7年 (1995)		<p>平成7年1月17日 阪神・淡路大震災</p>

<p>平成11年 (1999)</p>	<p>【地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律(地方分権一括法)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法定定数制度を廃止</li> <li>・人口区分ごとに上限を法定             <ul style="list-style-type: none"> <li>人口10万以上20万未満の市 34人</li> <li>人口20万以上30万未満の市 38人</li> </ul> </li> <li>・法定上限の範囲内で条例により定める</li> </ul>	<p>人口 209,288人 議員定数 30人</p>
<p>平成19年 (2007)</p>		<p>【議員定数の削減】(30人から26人へ) 平成19年4月22日 市議会議員選挙 人口 220,702人 議員定数 26人</p>
<p>平成23年 (2011)</p>	<p>【地方自治法改正】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法定上限数を撤廃</li> <li>・各地方公共団体の判断に基づき、自由に条例で議員定数を定めることとされた</li> </ul>	<p>平成23年4月1日 市議会基本条例を施行 人口 225,911人 議員定数 26人</p>